

はじめに

本町では、平成7年に郷土の将来を描く、平成8年度から平成17年度までの10カ年間にわたる厚真町新総合計画を策定しました。

「交流をさそう、緑ゆとりにあふれた『大いなる田園の町』」を基本テーマとして、水害のないまちづくり、基幹産業である農業をはじめとする産業の振興、生活環境の整備、教育文化の振興、福祉の充実などのまちづくりを進めてきました。

平成17年度がこの総合計画期間の最終年度にあたり、本年度は計画の総仕上げの年、また総括をする年であるとともに、次の新しいまちづくり計画を策定する年でもあります。

広報あつま別冊特集号「平成17年度執行方針と予算」では、平成17年度の厚真町は、どのようなまちづくりを進めていくのか、町長の施政方針と教育長の教育行政執行をはじめ、主な事業と予算などについて皆さんにお知らせします。

厚真に住んでいて本当によかったと思えるまちづくり、また、次代を担う世代に誇れるまちづくりを進めてまいりますので、皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

もくじ

●町長の施政方針	4
●教育長の教育行政執行方針	21
●平成17年度予算の概要	28
●平成17年度の主な事業と予算	34
●町職員の職務と横顔	56

まちづくりの基本目標

●ゆとりと潤いに満ちた先進的な産業の町

農業を軸に、「人」と「情報」と「技術」を交流させ、先進的な産業を育てます。

- ・効率的かつ高収益なゆるぎない農業の実現を支援します。
- ・豊かな森林づくりを支援します。
- ・増養殖事業を確立し、漁業振興を図ります。
- ・商店街の近代化と活性化を図ります。
- ・観光のテーマは、「自然」と「交流」です。
- ・恵まれた立地条件を生かして産業を起こし、導きます。

●豊かな自然を生かした魅力ある住環境の町

一生暮らし続けたいと思えるように、ハードとソフトを充実させていきます。

- ・自然を生かしながら、大地の高度な利用を進めます。
- ・陸海空の玄関に結びつく、広域交通ネットワークを整備します。
- ・魅力ある住環境の形成を図ります。
- ・安全で憂いのない暮らしをつくります。

●自然と郷土愛をはぐくむ生涯学習の町

いつでも、どこでも、だれでも、学べる環境を

つくります。

- ・いつでも、どこでも、だれでも、学べる町をつくれます。
- ・地域に根ざしつつも国際性をもった厚真っ子を育てます。
- ・高齢者の社会参加や健康づくりを推進します。
- ・文化にもスポーツにも、さまざまな「やる気」にこたえます。

●安心して暮らせる健康と福祉の町

「大いなる田園のまち」は「大いなる健康のまち」でもあるのです。

- ・自分の健康は自分で守る、そんな姿を応援します。
- ・高齢化に向けた福祉の充実を図ります。
- ・女性の社会進出を、福祉の面からも応援します。
- ・障害者福祉の充実を図ります。

●先進的「田園地域」を目指す積極行政の町

進んだ町づくりのためには、行政が積極的であれば、と考えます。

- ・先進的、積極行政を目指します。
- ・広域的な町づくりを推し進めます。
- ・世界的視野と地域に根ざした行動を進めていきます。